

図書館評価の実施にあたって

近年、生涯学習社会の進展により、公共図書館は地域の学習及び情報の拠点として果たすべき役割が大きくなり、利用者のニーズに応じた多様なサービスが求められる一方で、公共機関として効率的な運営も必要とされています。

このような相反する要望に応えるため、平成20年6月に改正された図書館法では、新たに図書館の運営の状況について評価を行い、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならないことが定められました。

これをうけ、和歌山県立図書館では「県立図書館がめざす図書館像」を策定し、その実現に向けて取組を進めるとともに、平成23年度から図書館評価を行い、年度ごとの達成度を公表してきました。

評価に際しては、当館が「県内のすべての地域や住民に貢献し活用される開かれた図書館」としての機能の充実を図るため取り組んでいる読書活動の推進や市町村立図書館等への支援を中心に指標項目を設定しました。

和歌山県立図書館

令和2年度

図書館評価 (目標)

和歌山県立図書館

令和2年度図書館評価 実施要項

1 図書館評価の趣旨

和歌山県立図書館は、運営の改善と図書館サービスの向上等を図るために、図書館法第7条の3に基づき、図書館評価を行う。

【参考 図書館法抜粋】

(運営の状況に関する評価等)
第7条の3 図書館は、当該図書館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき図書館の運営の改善を図るための必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

2 図書館評価の構成と方法

(1) 評価の項目及び指標等

評価項目	指標項目数
1 読書活動の推進に関して	7
2 市町村立図書館等への支援に関して	2
3 サービスの充実に関して(情報の提供等含む)	8
4 資料の収集及び保存に関して	2
5 文化情報センターに関して	6
計	25

<参考>

地域等への貢献状況の紹介	11
--------------	----

(2) 指標項目の評価等

① 数値目標の設定等

前年度まで(過去3年間程度)の実績、本年度の施策及び取組等を勘案して、各指標毎に、令和2年度の数値目標の設定を行うとともに、改善方策を含めた取組を定める。

② 評価方法

評価は、令和2年度の実績と目標値をもとに、下記に示す「指標項目の評価基準」で客観的に行う。

③ 指標項目の評価基準

評価	達成状況
A(達成)	令和2年度実績が令和元年度実績と令和2年度目標の両方を超えている。
B(ほぼ達成)	令和2年度実績が令和2年度目標、又は、令和元年度実績のどちらかを超えている。
C(達成できていない)	令和2年度実績が令和元年度実績と令和2年度目標の両方に達していない。

(4) 評価項目の評価等

① 評価方法

評価項目内の指標項目の評価をもとに、下記に示す「評価項目の評価基準」で客観的に行う。

② 評価項目の評価基準

評価	達成状況
達成	A及びBの割合が100%(Aの割合が2/3以上)
ほぼ達成	A及びBの割合が80%~100%未満(Aの割合が1/3以上)
概ね達成	A及びBの割合が60%~80%未満
達成できていない	A及びBの割合が60%未満

3 図書館評価の公表等

公表については、下記の手順で、ホームページ等で行う。

(1) 令和2年度の目標値等を設定した時点で第1回目(目標)の公表を行う。

(2) 令和3年度当初に、令和元年度実績値をもとに評価・検証等を行い、改善策及び次年度の取組等を検討し、第2回目(結果)の公表を行う。

令和2年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価 項目	指 標 項 目	＜参考＞ 過去3年間の状況			R2年度の目標		R2年度の状況		R2年度 目標 達成率 %	評価
		H29年度 実績値	H30年度 実績値	R元年度 実績値	R2年度 目標値	R元年度 実績値に対す る比率(%)	R2年度 実績値	R元年度 実績値に対す る比率(%)		
2 市町村立図書館等への支援に関して										
①	貸出冊数	22,114	21,661	22,013	18,300	83.1%				
	(本館)	14,581	15,129	15,089	12,500	82.8%				
	(紀南)	7,533	6,532	6,924	5,800	83.8%				
	・図書館・図書室	15,481	15,013	14,461	13,800	95.4%				
	(本館)	12,233	12,560	11,521	11,000	95.5%				
	(紀南)	3,248	2,453	2,940	2,800	95.2%				
	・その他団体	6,633	6,648	7,552	4,500	59.6%				
	(本館)	2,348	2,569	3,568	1,500	42.0%				
	(紀南)	4,285	4,079	3,984	3,000	75.3%				
②	市町村に対する 支援件数	50	45	37	23	62.2%				
	(本館)	25	20	19	15	78.9%				
	(紀南)	25	25	18	8	44.4%				
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸出冊数が微増(本館)、微減(紀南) ・団体貸出は増加したが、協力貸出は減少した。(本館) ・協力貸出は増加したが、団体貸出は減少した。(紀南) ・市町村訪問を行ったため、支援件数が増加した。(本館) ・市町村訪問の減少に伴い支援件数が減少した。(紀南) 										
<p>【目標達成のための改善点及び取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用のない市町村を対象に、個別に担当者に説明を行う等、制度利用の促進を行う。 ・団体貸出は担当者の異動等により利用されなくなる場合があるため、継続的な利用促進に努める。 ・コロナウイルス感染症拡大防止に配慮し、適切な制度利用に努める。 ・市町村支援については、引き続き、それぞれの市町村の実態に合った支援を行っていく。 										
<p>【全体評価】 《 》</p> <p>○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】</p>										
○課題及び改善点										

令和2年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R2年度の目標		R2年度の状況		R2年度目標達成率%	評価
		H29年度実績値	H30年度実績値	R元年度実績値	R2年度目標値	R元年度実績値に対する比率(%)	R2年度実績値	R元年度実績値に対する比率(%)		
3 サービスの充実に関して(情報の提供等含む)										
①	入館者数	432,916	408,754	480,892	350,000	72.8%				
	(本館)	320,573	305,385	385,027	260,000	67.5%				
	(紀南)	112,343	103,369	95,865	90,000	93.9%				
②	貸出冊数	569,087	546,529	581,214	560,000	96.4%				
	(本館)	448,808	429,341	465,607	460,000	98.8%				
	(紀南)	120,279	117,188	115,607	100,000	86.5%				
③	貸出人数	131,048	133,410	170,520	125,000	73.3%				
	(本館)	102,359	105,351	139,616	100,000	71.6%				
	(紀南)	28,689	28,059	30,904	25,000	80.9%				
④	レファレンス件数	37,717 (21,721)	33,146 (19,790)	36,664 (20,563)	31,000 (17,800)	84.6%				
	(本館)	26,471 (16,899)	24,900 (16,294)	27,175 (17,498)	23,000 (15,000)	84.6%	()			
	(紀南)	11,246 (4,822)	8,246 (3,496)	9,489 (3,065)	8,000 (2,800)	84.3%	()			
⑤	南葵音楽文庫 利用者数	590	1,253	1,172	1,000	85.3%				
	(南葵音楽文庫閲覧室入室者数)	470	974	1,024	500	48.8%				
	(アカデミー参加人数)	120	279	148	500	337.8%				
⑥	ホームページ アクセス数	401,351	309,030	260,445	260,000	99.8%				
⑦	展示 (情報発信に関するもの)	76	81	79	70	88.6%				
	(本館)	23	22	24	20	83.3%				
	(紀南)	53	59	55	50	90.9%				
⑧	新聞報道された件数	—	—	71	70	98.6%				
<p>※ ④レファレンス件数の()は書庫出納件数(内数)</p> <p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入館者数、貸出冊数、貸出人数は増加している。一人当たりの貸出冊数が減少している。(本館) レファレンス件数は増加した。 展示回数は例年並みの実施となった。 <p>【目標達成のための改善点及び取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の利便性の向上を図るため、電話で貸出資料の延長や予約ができるようにする。(本館) 企画展示及び他機関との連携展示を通し、相互に広報を行うことで貸出人数及び冊数の増加を目指す。(本館) <p>【全体評価】 《 》</p> <p>○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】</p> <p>○課題及び改善点</p>										

令和2年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価 項目	指 標 項 目	＜参考＞ 過去3年間の状況			R2年度の目標		R2年度の状況		R2年度 目標 達成率 %	評価
		H29年度 実績値	H30年度 実績値	R元年度 実績値	R2年度 目標値	R元年度 実績値に対す る比率(%)	R2年度 実績値	R元年度 実績値に対す る比率(%)		
4 資料の収集及び保存に関して										
① 蔵書冊数		1,013,866	1,031,084	1,049,227	1,067,287	101.7%				
(本館)		780,423	794,733	810,378	824,038	101.7%				
(紀南)		233,443	236,351	238,819	243,249	101.9%				
② 特色ある資料の状況		235,504	240,919	246,025	251,775	102.3%				
・郷土資料冊数		90,584	92,031	93,505	94,955	101.6%				
(本館)		70,908	71,988	73,096	74,196	101.5%				
(紀南)		19,676	20,043	20,409	20,759	101.7%				
・児童書		144,920	148,888	152,520	156,820	102.8%				
(本館)		89,552	92,140	94,737	97,637	103.1%				
(紀南)		55,368	56,748	57,783	59,183	102.4%				
<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書冊数は全国19位(令和2年3月31日現在) ・郷土資料や児童書の収集に努め、蔵書冊数、特色ある資料冊数で目標値を上回ることができた。(本館) ・県民に役立つ資料の収集に努め、各項目で目標値を上回ることができた。(紀南) 										
<p>【目標達成のための改善点及び取組等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本資料は県民の課題解決に役立つ資料を収集し、郷土資料(和歌山県に関する資料)は網羅的に収集する。(本館) ・「人権」「仕事」「防災」「がん」「認知症」「子育て」関連資料は重点的に収集し、時事問題に関する資料も収集する。(本館) ・児童資料は、調べ学習や大型絵本、シリーズ本、良質な絵本や児童書やヤングアダルト(中高生)資料を収集する。 ・教育に関する資料を幅広く収集する(紀南) ・書庫の収容能力を考慮し、厳選して選書していく。 										
<p>【全体評価】 《 》</p> <p>○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】</p>										
<p>○課題及び改善点</p>										

令和2年度 図書館評価シート(目標)

和歌山県立図書館

評価項目	指標項目	<参考> 過去3年間の状況			R2年度の目標		R2年度の状況		R2年度目標達成率%	評価
		H29年度実績値	H30年度実績値	R元年度実績値	R2年度目標値	R元年度実績値に対する比率(%)	R2年度実績値	R元年度実績値に対する比率(%)		
5 文化情報センターに関して										
①	入館者数	76,819 (25,738)	69,009 (23,202)	66,125 (22,774)	65,000 (18,900)	98.3%				
②	視聴覚資料の利用件数	6,648	6,589	8,135	7,100	87.3%				
	(DVD・ビデオ)	3,787 (3,514)	3,840 (3,740)	5,494 (5,423)	4,300 (4,200)	78.3%				
	(CD)	2,861 (1,570)	2,749 (1,538)	2,641 (1,585)	2,800 (1,550)	106.0%				
③	体験教室等への参加人数	17,837	17,082	14,735	15,000	101.8%				
④	県民カレッジの登録講座数	1,282	1,295	1,166	1,250	107.2%				
⑤	県民カレッジの登録者数	6,451	6,555	6,671	6,800	101.9%				
⑥	施設の利用件数	274	267	251	265	105.6%				
	(メディア・アート・ホール)	160	158	146	155	106.2%				
	(講義・研修室)	114	109	105	110	104.8%				
※ ①入館者数の()はメディア・アート・ホール及び講義・研修室の利用者数 ②視聴覚資料の利用件数の()は、利用人数										
【現状】 ・元年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響により全ての事業において、大幅な実績ダウンとなった。 ・2年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響に加え、空調工事及びメディア・アート・ホールの音響改修工事も実施されるため、施設利用の増加は見込まれない。										
【目標達成のための改善点及び取組等】 ・新しい生活様式の中で、入館者数の増加を図るため、引き続き、メディア・アート・ホール利用増の維持と講義・研修室の広報に継続的に努める。また、遊ing等体験教室の内容充実を図るなど、体験教室等への参加人数増加に努める。 ・視聴覚資料の利用件数の増加を図るために、利用者からリクエストを取るなどニーズの把握に努め所蔵状況の改善を図る ・きのくに県民カレッジについては、講座数、登録者数共に増加したが、引き続き、各市町村の新規講座の登録数の増加、登録者数の増加を図るよう広報等啓発活動に努める。										
【全体評価】 《 》 ○達成状況等 【A(%) B(%) C(%)】										
○課題及び改善点										